

平成20年度 第2回学都仙台コンソーシアム運営委員会議事要録

日 時：2008年5月19日（月）16:00～18:00

場 所：東北大学本部第一会議室（本館3階）

出席者：馬渡運営委員長（宮城大学）

井上運営副委員長（東北学院大学）

阿部運営副委員長（宮城教育大学）

大庭運営委員（東北生活文化大学）代理＝教務課長 白鳥氏

菊池運営委員（宮城学院女子大学）、山田運営委員（宮城大学）

伊藤運営委員（宮城誠真短期大学）、昌平運営委員（放送大学宮城学習センター）

間庭運営委員（仙台商工会議所）代理＝事務局次長 大槻氏

薩川運営委員（宮城県）、高橋コンソーシアム事務局長（東北大学）

折田コンソーシアム事務局次長（仙台市）以上「順不同」

（陪席）糸賀仙台市企画市民局総合政策部総合計画課主幹、伊藤仙台市企画市民局総合政策部総合計画課主査、小野寺宮城教育大学就職・連携主幹付、村田宮城教育大学連携主幹付・連携推進専門職、中村宮城大学事務局次長〔総括担当〕兼教務第一班長、石田宮城大学教務第一班主任主査、芳賀東北大学教務課長

武田コンソーシアム事務局〔東北大学総務部総務課長〕、岸野コンソーシアム事務局〔東北大学総務部総務課課長補佐〕、内海コンソーシアム事務局員、菱沼コンソーシアム事務局員 以上「順不同」

欠席者：渡辺運営委員（東北福祉大学）、丹野運営委員（宮城工業高等専門学校）

中里運営委員（社団法人みやぎ工業会）、宮本運営委員（仙台市） 以上「順不同」

議事に先立ち、馬渡運営委員長から、学都仙台コンソーシアム設立の経緯及び会員機関等について説明があった。

また、学都仙台コンソーシアム規約及び同運営委員会規則を添付したことから一読願いたい旨の発言があった。

議 事

1. 各事業部会の構成について

山田単位互換部会長、阿部サテライトキャンパス部会長及び高橋広報部会長から配付資料に基づき、平成20年度における各事業部会の構成員について報告があった。

なお、井上企画部会長から、構成員については、次回の本会議で報告する旨の発言があった。

2. 各事業部会からの報告について

1) 単位互換部会

山田部会長から、平成20年度前期におけるサテライトキャンパス開講科目に関する履修状況等について説明があった。

2) サテライトキャンパス部会

阿部部会長から、平成20年度における公開講座の実施予定について説明があった。

3) 広報部会

高橋部会長から、単位互換ネットワークによる提供授業及びサテライトキャンパスによる公開講座実施等にかかるHPの更新について説明があった。

また、ホームページビルダーによりHPを再構築したことから確認願いたい旨の発言があった。

4) 企画部会

井上部会長から配付資料に基づき、拡大企画部会で検討した戦略的大学連携支援事業申請のための連携取組内容及び実施体制等について説明があった。

なお、遠隔授業システムの導入等、各事業計画の適否等について意見交換を行った結果、各連携取組の内容及び実施体制等について、引き続き、拡大企画部会で検討することとした。

また、仙台学長会議の資料として、戦略的大学連携支援事業申請にかかる概要版を作成し同構成員あて事前に送付することとした。

3. 国際シンポジウムについて

馬渡運営委員長から配付資料に基づき、5月24日(土)・25日(日)の両日開催される「福祉技術と福祉サービスの将来の傾向に関する国際シンポジウム」のプログラム及び同シンポジウム開催に向けた準備状況等について説明があった。

続いて、高橋事務局長から配付資料に基づき、国際シンポジウム開催にかかる収支予定について説明があった

4. 放送大学学習体験プラン(仮称)の実施について

島平運営委員から配付資料に基づき、放送大学における学習体験プラン(仮称)の実施について説明があった。

5. その他

- 学都仙台コンソーシアムによる新潟及び福島での入試説明会実施の是非について、5月23日開催の仙台学長会議に諮ることとした。
- 事務局から、6月10日（火）学都仙台コンソーシアムの定期総会が開催予定である旨報告があった。
- 次回の運営会議は、6月5日（木）16時から開催することとした。